

平成26年度 岩美中学校 スクラム教育 1学期マネジメント(案)

スクラム教育の目標		小1プロブレムや中1ギャップなど異校種間で子どもの「育ちや学び」がとぎれないよう、縦(校種間)や横(家庭・地域)の連携を大切にし、めざす子ども像の実現に向けた教育を推進する。							
スクラム教育のテーマ		スクラムアプローチによる知の場作り ～発達をふまえた「よむ かく けいさん」の重複で高める学力向上～							
スクラム教育重点努力目標		(1)脳科学に基づいた発達段階を考慮に入れた保育・教育活動を創造する。 (2)校種間を越えてた重複的連続性と校種間連携による学習(遊び)を創造する。 (3)スクラム教育の取組について、保護者や地域に向けて情報発信を行う。							
保育士・教職員スローガン		一人ひとりが、スクラム教育に「参画」、「協働」し、よりよい教育環境を共に築きあげよう。							
学校教育目標		生活のリズム(望ましい生活習慣・食事のあり方・メディアとのつきあい方)、生活習慣(身だしなみ、清潔感、整理整頓)を定着させ、自主・自立の精神を養い、共生の精神を尊重する人間関係作りを構築し、学力向上を目指す。							
めざす子ども像	目指す児童・生徒の姿	主な活動	4月	5月	6月	7月	到達目標	評価基準	成果と課題提言
自立する子	生活習慣の確立	「確かな学力」の基盤となる望ましい基本的な生活習慣を身につけている。	4月NOTVDAY(9日・23日)実施率集計とレポート作成	5月NOTVDAY(14日・28日)実施率集計とレポート作成	6月NOTVDAY(11日・25日)実施率集計とレポート作成	7月NOTVDAY(9日・23日)実施率集計とレポート作成	メディアの付き合い方を考え、規則正しい生活を送ることができる。	NOTVDAY実施率75%以上 【生徒質問紙】平日にメディア利用が2時間以内の生徒60%以上	
	学び続ける子	目標を持って学び(遊び)、校種間ギャップを克服する。	PTA総会 保護者にスクラム教育の意義を情報発信する?	スクラム教育通信発行	スクラム教育通信発行	スクラム教育通信発行	1学期ウォーミングアップ計画の振り返りと2学期計画を作成する。 一学期期末テスト いわみ漢字検定実施	自分から意欲的に家庭学習に取り組むことができる。	ウォーミングアップタイム50回以上実施。 朝読書20回以上実施。 自主学習ノート提出率80%以上 いわみ漢字検定ファーストチャレンジ合格者80%以上 発達段階と小中高の系統性を考えた研究授業を行った教師80% 高校体験入学参加率90%以上
人とのつながり	自尊感情を高めるとともに他者理解を深め、コミュニケーション力を身につける。	校種間連携により児童・生徒の心理的安定の軽減を行う。	学年びらき 学級開き、たて割り活動結団式の実践を記録する。	新入生に対する中1ギャップに関するアンケートの実施と集計	3年修学旅行 2年遠足 1年氷/山宿泊研修	JRC清掃活動(たて割り活動) QU検査	【QU検査】 「学校生活満足群」55% 「学校生活不満足群」15%	【行事終了後のアンケート】 縦割り活動を通して感謝の気持ちを持った生徒80%	
			岩美町の「ひと・もの・こと」に親しみ、岩美町を好きになる。	岩美町民の一員として地域貢献をする。	浦富海岸健康マラソンへの参加 岩美町内一斉清掃活動	春の大祭(大岩地区、牧谷、浜浦富)	各地区運動会	大谷海岸清掃 浦富海岸清掃	生徒が地域の行事やボランティア活動へ積極的に参加している生徒70%以上